

2027 年度



日本女子大学

JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY

入学者募集要項

総合型選抜

●日本女子大学アドミッション・ポリシー

日本女子大学は、多様で大きく変化し続ける社会の中で、様々な立場の人の幸福と平和を実現する明日を共創するために、一人ひとりが自らの役割を見出し、探究心と信念を持って生涯にわたって学び実践し続けることが大切であると考えている。本学は、そのような人間の成長を本学の教育の理念（三綱領）に基づき支援する教育・研究活動を行う。この教育方針のもと、基礎的な力および幅広い教養を身につける全学共通の基盤的な教育プログラムと各専門分野における学位プログラムを通して、教育目標の達成を目指す。日本女子大学は、各学科のアドミッション・ポリシーに示す基礎的な知識・表現力・思考力を身につけており、他者を尊重し、互いにコミュニケーションを取りながら主体的にものごとに取り組む意欲のある学生を求める。

※各学科のアドミッション・ポリシーと各入試種別の基本方針は、以下のWebサイトからご確認ください。

https://www.jwu.ac.jp/unv/academics/index_academics.html



●経済学部設置及び家政学部家政経済学科の募集停止について

2027年4月に経済学部経済学科を新設します。これに伴い、家政学部家政経済学科は2027年4月より学生募集を停止いたします。

●個人情報保護について

出願及び入学手続の際に記載された氏名、住所等の個人情報は、入学試験実施、合格発表、入学手続、学籍準備、入試統計・調査及びこれらに関連する業務に利用します。個人情報を前述の目的以外に利用したり、本人の同意を得ないで第三者に提供したりすることはありません。

出願者は出願書類を提出することにより、個人情報の取扱いに同意いただいたものとします。

●トランスジェンダー学生（女性）と共に

日本女子大学では2024年4月入学よりトランスジェンダー学生(女性)*の方に出願資格を拡大して共に学ぶことを決定しました。

*出生時に割り当てられた性別が女性以外で、性自認が女性である人

詳細については本学公式ホームページをご覧ください。

https://www.jwu.ac.jp/unv/seg_student/life_support/accepting_transgenderstudents.html



総合型選抜出願者・合格者対象の奨学金について

■桜楓樹給付奨学金

桜楓樹給付奨学金は、本学関係者からの寄付金から給付されるもので、地方からの進学者の経済的負担を軽減することを目的とし、経済的支援を必要とする優秀な者に対し、入学金・学費・入寮に係る費用（入寮する方のみ）等として原則4年間の給付を入学前に約束するものです。選考方法は総合型選抜において通常の選抜に加え、別途書類審査・面接により本奨学金の採用候補者を選考します。詳細については、p.27以降をご確認ください。

■日本女子大学被服学科賞（被服学科入学者対象奨学金）

日本女子大学被服学科賞（被服学科入学者対象奨学金）は、被服学科の教員及び関係者からの寄付金から給付されるもので、日本女子大学被服学科の勉学を奨励することを目的とし、総合型選抜において優秀な成績で入学した被服学科の学生に対し、入学金相当額（20万円）を入学後に給付するものです。詳細については、p.32をご確認ください。

目次

1.	募集学部・学科及び募集人員	4
2.	出願資格	5
3.	各学科の指定する出願条件	7
4.	スケジュール	12
5.	出願方法	12
6.	Web出願登録内容の確認・変更	21
7.	出願に関する注意点	21
8.	第一次選考（書類審査）合否発表日	22
9.	第二次選考受験票について	22
10.	試験日・試験場・時間割・試験科目	23
11.	合格発表	24
12.	入学手続	25
13.	合否判定の方法及び成績開示	26
14.	学費等	26
15.	奨学金	27
	・桜楓樹給付奨学金	
	・日本女子大学被服学科賞（被服学科入学者対象奨学金）	
16.	学寮	33
17.	入学後の単位の認定について	33
	校舎配置図	34
	交通案内図	35

お問い合わせ

UCAROの操作につきましては、お問い合わせ前にUCAROホームページ内のFAQをご覧ください。

<https://user-support.ucaro.net/hc/ja>

UCAROの操作方法・Web出願サイトの操作方法・検定料支払方法に関する問い合わせ	UCARO・Web出願ヘルプデスク 【対応時間】 10：00 ～ 18：00（12/30～1/3除く）	03-6634-6494
出願に関すること・その他入試に関する問い合わせ	日本女子大学 入試課 【対応時間】 月～金 9：00 ～ 17：00 土 9：00 ～ 12：00 （日本女子大学入試課の開室日時に準じます。） 詳細は日本女子大学ホームページでご確認ください。	03-5981-3786 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp

1. 募集学部・学科及び募集人員

学部	学科	募集人員
文学部	日本語日本文学科	25
	英文学科	10
	歴史文化学科	10
経済学部	経済学科	8
人間社会学部	現代社会学科	4
	社会福祉学科	10
	教育学科	6
	心理学科	5
国際文化学部	国際文化学科	25
理学部	数物情報科学科	12
	化学生命科学科	12
建築デザイン学部	建築デザイン学科	6
家政学部	児童学科	20
	被服学科	25
食科学部	食科学科	2
	栄養学科	3

※選考の結果、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

2. 出願資格

総合型選抜の出願資格は、以下のいずれかに該当する女子とします。

ただし、p.7「3. 各学科の指定する出願条件」に基づき、各学科が指定する外国語検定試験の基準についても満たしている必要があります（基準の指定がない学科もあります）。

出願資格		出願資格を証明する書類	
1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び2027年3月卒業見込の者		出身学校長が作成した調査書 (厳封されたもの) *1	
2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者及び2027年3月修了見込の者		出身学校長が作成した調査書 (厳封されたもの) *1	
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2027年3月31日までにこれに該当する見込の者			
(1)	外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込の者*2	修了(見込)証明書、成績証明書	
(2)	(1)に準ずる者で文部科学大臣の指定した者	外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者及び2027年3月31日までに合格見込の者で、18歳以上の者*2	合格(見込)成績証明書
		外国において、文部科学大臣により指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込の者	修了(見込)証明書、成績証明書
		我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込の者*3	修了(見込)証明書、成績証明書
(3)	高等学校と同等と文部科学大臣により認定された在外教育施設の課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込の者	出身学校長が作成した調査書 (厳封されたもの) *1	
(4)	文部科学大臣の指定した者	外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者	資格証明書
		国際的な評価団体(WASC、CIS(ECIS)、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込の者	修了(見込)証明書、成績証明書
(5)	高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した者及び2027年3月31日までに合格見込の者*4	合格(見込)成績証明書	
(6)	本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で18歳に達した者*5	修了(見込)証明書、成績証明書(調査書がある場合は、調査書を提出)	

*1 卒業見込者は第3学年2学期又は前期までの成績が記載されている書類を提出してください。なお、二学期制の高等学校に在籍しており、3年次前期の成績が記載された調査書を提出できない場合は、2年次後期までの成績が記載された調査書を提出してください。既卒者

で、保存期間経過等により調査書が発行されない場合は、「卒業証明書」、「成績証明書」及び「調査書が発行されない旨のメモ（書式自由）」を提出してください。なお、「成績証明書」も発行されない場合は、「卒業証明書」及び「調査書及び成績証明書が発行されない旨のメモ（書式自由）」を提出してください。

- *2 12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了（又は2027年3月修了見込）する必要があります。
- *3 12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程を修了（又は2027年3月修了見込）する必要があります。
- *4 18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となります。
- *5 個別に入学資格審査を必要とする者は、2026年7月17日（金）までに入試課 (n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) へ連絡してください。

3. 各学科の指定する出願条件

各学科の指定する出願条件は以下のとおりです。

学部	学科	必要な外国語検定試験資格
文学部	日本語日本文学科	－
	英文学科	※ 1
	歴史文化学科	－
経済学部	経済学科	※ 1
人間社会学部	現代社会学科	※ 1・※ 2 いずれか
	社会福祉学科	－
	教育学科	※ 1～※ 3 いずれか
	心理学科	※ 1
国際文化学部	国際文化学科	※ 1～※ 3 いずれか
理学部	数物情報科学科	－
	化学生命科学科	－
建築デザイン学部	建築デザイン学科	※ 1
家政学部	児童学科	－
	被服学科	－
食科学部	食科学科	※ 1
	栄養学科	※ 1

※1 以下のうちのいずれか

英語外部試験の名称	スコア	出願資格を証明する書類	注意事項
実用英語技能検定試験 (英検) (CSE2.0)	2級・準1級・ 1級を受験し、 CSEスコア1950 以上	<ul style="list-style-type: none"> 合格証明書(英文も可) CSEスコア証明書 個人成績表 のうちいずれか一点 	<ul style="list-style-type: none"> 各級の合格・不合格は問いません。CSE2.0のスコアが基準となります。 従来型・S-CBT・S-Interviewが対象です。英検IBAは対象としません。 従来型は、一次試験のみで基準スコアを満たした場合でも、二次試験の受験が必要です。
TEAP (4技能)	225以上	<ul style="list-style-type: none"> 成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT) 	<ul style="list-style-type: none"> 同一試験日のスコアのみ有効とします(複数日のスコアの合算は不可)。
TEAP CBT	420以上		
GTEC/GTEC CBT	930以上	<ul style="list-style-type: none"> OFFICIAL SCORE CERTIFICATE 	<ul style="list-style-type: none"> GTECは検定版のAdvancedとBasicが対象です。アセスメント版は対象としません。
ケンブリッジ英語検定	140以上	<ul style="list-style-type: none"> 認定証 認定(結果)ステートメント のうちいずれか一点 	<ul style="list-style-type: none"> リングスキルは対象としません。 スコアは、Cambridge Englishスケールのスコアが基準となります。
IELTS™ (アカデミック・ モジュールに限る)	4.0以上	<ul style="list-style-type: none"> 成績証明書 (Test Report Form) 	<ul style="list-style-type: none"> ペーパー版・コンピューター版どちらも対象です。IELTS OnlineとOne Skill Retakeを利用したスコアは対象としません。 追加成績証明書を発行する場合は、試験実施機関から日本女子大学へ直送の手続きをしてください。出願期間内に大学に届くよう早めに申請し、申請した履歴(完了メール、完了画面のスクリーンショット等)を印刷して出願書類に同封してください。
		<p>【試験実施機関から日本女子大学へ直送する場合の送付先】 機関 (Institution) : 日本女子大学(Japan Women's University) 部署名 (Department) : 入試課(Admissions Office) 住所 (Address) : 〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 (2-8-1 Mejirodai Bunkyo-ku, Tokyo 112-8681)</p>	
TOEFL iBT®	42以上 (2026年1月20日 以前の受験)	<ul style="list-style-type: none"> Test Taker Score Report Official Score Reports (Institutional Score Report) のうちいずれか一点 	<ul style="list-style-type: none"> Test Date Scoreのみ対象です。Home EditionとMy Best™ Scoreを利用したスコアは対象としません。 Official Score Reportsを試験実施機関から直送する場合のDIコードは、C549です。出願期間内に大学に届くよう早めに申請し、申請した履歴(完了メール、完了画面のスクリーンショット等)を印刷して出願書類に同封してください。
	3.0以上 (2026年1月21日 以降の受験)		

英語外部試験証明書の見本

実用英語技能検定試験（英検）

<p>合格証明書（英文も可）</p>	<p>英検CSEスコア証明書</p>	<p>個人成績表</p>
--------------------	--------------------	--------------

合格証書・受験者マイページで確認できる個人成績表・デジタル証明書は不可です。

TEAP/TEAP CBT

成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）

--	--

GTEC/GTEC CBT

成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）

--	--

生徒用帳票（SCORE REPORT）は不可です。

ケンブリッジ英語検定

<p>認定証</p>	<p>結果ステートメント</p>

IELTS™ (Academic Module)

成績証明書 (Test Report Form)

	<p>コンピューター版は、受験者用サイトからダウンロードした Test Report Formも可とします。PDF版をA4サイズで印刷し提出してください。</p>
--	---

TOEFL iBT®

Test Taker Score Report

Official Score Reports

--	--

※2 以下のうちのいずれか

対象となる外部試験の名称	スコア	出願資格を証明する書類
実用フランス語技能検定試験	3級以上	「合格証明書」
DELF	A1以上	「ディプロム」又は「仮合格証書」
TCF	100点以上	「成績証明書」
ドイツ語技能検定試験	3級以上	「合格証明書」
ゲーテ	A2以上	「合格証明書」
中国語検定	3級以上	「合格証明書」
HSK（漢語水平考試）	4級（195点）以上	「成績報告」又は「成績記載内容証明書」
TOPIK II	4級以上	「成績証明書」
ハングル能力検定試験	3級以上	「成績証明書」

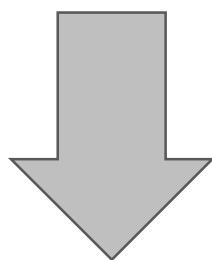
※3 以下のうちのいずれか

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・外国において学校教育制度に基づく高等学校（10学年以上に相当する課程）で、継続して2学年以上の課程を修了した者（2027年3月までに修了見込の者を含む）。ここでいう「外国の学校教育制度に基づく高等学校」には、在外教育施設は含めない。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育における12年以上の課程のうち、通算して3学年以上の課程を日本国外において修了し、かつ、その海外体験を通して、文化研究や文化創造に強い意欲を持つ者。 |
- ・当該国の教育制度が10年もしくは12年の課程を満たさない者については、2026年7月17日（金）までに、入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）へ問い合わせてください。
 - ・この条件における出願書類はp.14「5. 出願方法」（1）- ⑥をご参照ください。

4. スケジュール

出願期間	2026年 9月 7日（月）～ 9月15日（火）
Web出願登録期間	2026年 9月 7日（月）～ 9月15日（火） 23：59まで
出願書類提出期間	2026年 9月 7日（月）～ 9月15日（火）【消印有効】
第一次選考可否発表日	2026年10月 9日（金） 15：00 ～
受験票印刷可能期間	2026年10月14日（水） 15：00 ～
試験日	2026年10月25日（日）
合格発表	2026年11月 2日（月） 15：00 ～
入学手続期間	2026年11月 2日（月） 15：00 ～ 11月13日（金）
入学手続書類郵送期間	2027年 3月12日（金）～ 3月24日（水）【消印有効】

5. 出願方法



(1)	出願に必要な書類を準備する
(2)	Web出願に必要な環境を準備する
(3)	受験生ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」へ会員登録する
(4)	Web出願サイトで必要事項を登録する
(5)	出願書類を郵送する
(6)	検定料を納入する

【受験時及び入学後に特別な配慮を希望する場合】

障害等があり、特別な配慮を希望する場合は、出願に先立って申請が必要です。受験時及び入学後の配慮に関する注意事項・申請方法は本学 Web サイトにてご確認ください。

本学Webサイト：<https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/handicapped.html>

配慮申請期日：2026年8月3日（月）



なお、不慮の事故等により、申請期限後に特別な配慮が必要となった場合は、速やかに入試課 (n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) まで連絡してください。

ただし、申請期限後の申し出については、特別な配慮ができない場合があります。

(1) 出願に必要な書類を準備する

以下①～⑦以外の書類・資料は、評価の対象といたしませんので提出は控えてください。外国語検定試験の証明書についても、出願条件又は事前課題の付属資料として指定している学科を除き、評価の対象といたしません。また、一度提出された課題・書類の返却は行いません。

①	出願資格を証明する書類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出身学校長が作成した調査書等。詳細は、p.5「2. 出願資格」を参照。 <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原本を提出すること。 ・ 在学全期間の成績が記載されていること。 <p>なお、二学期制の高等学校に在籍しており、3年次前期の成績が記載された調査書を提出できない場合は、2年次後期までの成績が記載された調査書を提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校在学中に留学している場合は、留学期間中の学業成績証明書も提出すること。 ・ 各書類は、日本語又は英語で発行されたものに限る。これ以外の言語で発行されたものには、必ず別紙で日本語又は英語の訳文を添付すること。訳文は日本語学校、翻訳会社等が作成したものとし、受験生本人による訳文は原則として認めない。 ・ 改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類（※）も併せて提出すること。 <p>※個人事項証明書の他、マイナンバーカード（マイナンバーは黒塗にする）やパスポート等、公的機関が発行した氏名の変更が確認できる書類であれば可とする。なお、個人事項証明書については6カ月以内に発行された原本のみ可（コピー不可）とするが、それ以外の書類はコピー可とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出願に際し、p.18「（4）Web出願サイトで必要事項を登録する」で出願サイトに登録する氏名と提出書類に記載された氏名が異なる場合、又は提出書類間において氏名の表記が一致しない場合（国籍・言語・使用する氏名の違い等の理由を含む。）は、同一人物であることを証明する公的書類（※）も提出すること。 <p>※個人事項証明書の他、マイナンバーカード（マイナンバーは黒塗にする）やパスポート等、公的機関が発行した書類であれば可とする。なお、個人事項証明書については6カ月以内に発行された原本のみ可（コピー不可）とするが、それ以外の書類はコピー可とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出願内容の確認において本学が必要と判断した場合に、「出願資格を証明する書類」の他に追加で証明書等の提出を求める場合がある。
②	志願票写真台帳 ・ 写真票 【様式1】*	<p>所定の欄に氏名、志望学科を記入し、志願票写真台帳、写真票それぞれに写真を1枚ずつ貼付すること（計2枚、同一の写真を貼付する）。</p> <p>なお、国際文化学科の志願者のみ、写真票に記載の言語のうち、プレゼンテーションにて使用する言語に○印をつけること。</p> <p>【写真に関する注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 制服・私服は問わない。ただし、提出された写真は、入学後、在学期間を通して学生証に用いる。 ・ 直近3ヶ月以内撮影の証明用写真。 ・ 上半身正面（肩から上のショットで撮影したもの）、無帽、無背景。 ・ 写真サイズ 縦4cm×横3cm。 ・ 枠なし、カラー、光沢仕上。 ・ スマートフォンやデジタルカメラで個人撮影したもの、特殊加工、修正したものは不可。 ・ 写真裏面に志望学科、氏名を明記すること。

③	自己アピール 【様式2-1】*	<ul style="list-style-type: none"> ・今までに学校の内外で、主体性・多様性・協働性を意識して取り組んだことを取り上げ、その内容とそれをとおして学んだことについて具体的に記入すること（1,000字前後）。 ・【様式2-1】自己アピール（表紙）を表紙とし、PC又は手書きで作成した本文をA4用紙で印刷のうえ、左上1か所をホチキス留めすること。 ・PCで本文を作成する場合は、Microsoft Wordを使用し、以下の条件で作成すること。 フォント：明朝体、文字サイズ：10.5、文字色：黒、行間：1行 ・手書きで本文を作成する場合は、本学指定の用紙（【様式2-1】自己アピール（手書き用））を使用すること。
④	志望理由書 【様式2-2】*	<ul style="list-style-type: none"> ・あなたがどのような理由により日本女子大学の本学科を志望するのか具体的に記入すること（1,000字前後）。 ・【様式2-2】志望理由（表紙）を表紙とし、PC又は手書きで作成した本文をA4用紙で印刷のうえ、左上1か所をホチキス留めすること。 ・PCで本文を作成する場合は、Microsoft Wordを使用し、以下の条件で作成すること。 フォント：明朝体、文字サイズ：10.5、文字色：黒、行間：1行 ・手書きで本文を作成する場合は、本学指定の用紙（【様式2-2】志望理由（手書き用））を使用すること。
⑤	学科別課題 【各学科が指定する様式3】*	<p>【日本語日本文学科・歴史文化学科・経済学科・児童学科のみ。国際文化学科は要事前準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学科が指定する様式・字数で作成すること（p.15「⑤学科別課題について」参照）。 ・用紙が2枚以上になる場合は、左上1か所をホチキス留めすること。
⑥	外国語検定試験の証明書	<p>【英文学科・経済学科・現代社会学科・教育学科・心理学科・国際文化学科・建築デザイン学科・食科学科・栄養学科のみ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条件に合致する複数の証明書を有している場合は、1つを選んで提出すること。 ・p.11「3.各学科の指定する出願条件」の※3に該当する場合は、学校教育における課程（在籍期間）の成績証明書（その提出が困難である場合は理由書を添えて在籍期間を証明する書類）を提出すること。 <p>【外国語検定試験証明書についての注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願締切日から遡って2年以内に受験している証明書（受験日が2024年9月15日以降の証明書）を提出すること。英検は、二次試験の受験日が出願締切日から遡って2年以内であれば対象とする（二次試験を2024年9月15日以降に受けていれば、一次試験が2024年9月14日以前でも可）。 ・証明書類は、原本・コピーのいずれも対象とする。 コピーを提出する場合でも、高等学校等による原本証明は不要。
⑦	連絡先等を記載した書類 （書式自由）	<p>【海外在住の方のみ】</p> <p>氏名・住所・日中連絡が可能な電話番号・メールアドレス・入試種別（「総合型選抜」）を記載した書類を提出すること（書式自由）。電話番号は、本人又は保護者と確実に連絡が取れるものであれば、海外の番号でも可。</p>
<p>*【様式1】～【様式3】は本学ホームページ（https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/exam/index2.html）からダウンロードすること。</p> <p><出願書類作成上の注意></p> <ul style="list-style-type: none"> ・用紙サイズは<u>全てA4</u>で作成。 ・作成した用紙は<u>全て片面</u>で印刷。 ・手書きの場合は、<u>黒色のボールペン</u>（フリクションペン不可）で記入。 		

⑤学科別課題について

(日本語日本文学科・歴史文化学科・経済学科・児童学科のみ。国際文化学科は要事前準備)

作成は手書き・PC入力のいずれも可能ですが、PCやソフトウェアの環境により、PC入力でレイアウトが崩れる場合には手書き用様式を印刷のうえ手書きで作成したものを提出してください。

学部	学科	課題
文	日本語 日本文	<p>卒業論文の執筆を想定し、次の1～6の各分野から一つ選び、指示に従って、1,200字から1,600字以内（横書き）で「研究計画書」を作成してください。</p> <p>なお、文章の作成に生成AIを使用することは禁止します。それ以外の目的で使用する場合は、参考文献のあとに、①生成AIの名称 ②使用の目的 ③使用箇所を明記してください。これにかかる文字数は、課題文章の字数には含みません。また、剽窃や捏造（ハルシネーション）があった場合の責任は本人に帰するものとします。</p> <p>1：古典文学 2：近現代文学 3：日本語学 4：中国文学・思想（漢文学） 5：図書館情報学 6：日本語教育学</p> <p>1) 冒頭に、選択した分野の番号と分野名、ならびにタイトルを記す。 2) 研究計画書（本文）には、以下の項目を含める。 ・研究のテーマ（何について問うのか。論じる対象の概要をまとめる。そのうえで、何を明らかにしたいのかを示す。） ・研究の背景（なぜそれを問うのか。それを問うことにどのような意義があるのかを示す。） ・研究の方法（どのような資料を用いるのか、どのような調査を展開するのかを示す。） 3) 課題文章の末尾に、参考文献リストを記す。 参考資料、書籍などを引用するときには、引用があることがわかるように本文中で示し、出典を明記した参考文献リストを課題文章の末尾に記す。このリストの文字数は、課題文章の字数には含まない。</p> <p>・解答用紙に課題を書き写す必要はない。 ・解答は横書きの様式【様式3】を使用すること。 ・各解答用紙にはすべて氏名とページ番号（○枚中の▲枚目）を記すこと。 ・左上1ヵ所をホチキスで留めること。 ・使用言語は日本語とする。 ・なお、上記課題の内容に関する質問には一切お答えできません。</p>

学部	学科	課題
文	歴史文化	<p>次の課題について、指示に従って解答しなさい。</p> <p>ただし使う用紙・様式は【様式3-歴】歴史文化学科_学科別課題（本文）を用いること（手書き・PC入力いずれでも可、横書き）。表紙（【様式3-歴】歴史文化学科_学科別課題（表紙））に「選んだ番号（1～3のいずれかを記入）」、「小論文のテーマ・題目（各自で設定）」、「氏名」を記入し、本文とあわせて必ず左上1か所をホチキスで留めて提出すること。なお、生成系AIを用いてレポートの文章を生成することは禁止する。</p> <p>課題 以下の3つから一つを選び、本学歴史文化学科で学び、卒業論文で探求したい事柄と関連させながら、1,800字以上2,000字以内で記しなさい。末尾に解答の際に使用した参考図書・典拠を明示すること。写真や図表を付け加えても構わないが、参考図書・典拠等の後に添付すること。参考図書・典拠、写真や図表は上記の文字数に含めてはならない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自身が生まれ育った地域、暮らしたことのある国（日本以外）、自身が関心を持っている国や地域等の歴史、文化、言語、宗教、思想や社会環境。 2. 博物館、美術館、図書館、資料館、文書館等で自身が出会った文物。 3. 成瀬仁蔵、広岡浅子、渋沢栄一、平塚らいてう、あるいはご自身の先祖や親族等で、本学ゆかりの人物。
経済	経済	<p>以下の資料を作成し、提出してください。1. は必須、2. は任意での提出です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自己推薦書（自由表現） <p>試験当日に行うプレゼンテーションのための資料として、自己推薦書（自由表現）を作成してください。【様式3-経-1】2枚以内で、プレゼンテーションの流れが分かるように、次の三つの論点（A～C）の内容を自由に表現してください。なお、三つの論点（A～C）の順番は、自由に入れ替えて構いません。</p> <p>A) 本学科を志望する理由</p> <p>B) p.5「2. 出願資格」を満たす教育課程在学中に挙げた、以下①～③のいずれかの成果やその活動に関する自己アピール</p> <ol style="list-style-type: none"> ①SDGs、ジェンダー、まちづくり、地域活性、災害復興、貧困、教育、環境問題等をテーマとする学内外での学習活動や社会活動（ボランティア、起業など）において、個人もしくは団体が挙げた成果 ②文化・芸術（音楽、美術、演劇、芸能、文学、放送、ディベートなど）、情報（プログラミング、ウェブサイト・SNS運営など）、スポーツ等の分野において、個人もしくは団体が挙げた成果 ③一つもしくは複数の科目の学修で挙げた成果 <p>C) 入学後に本学科で取り組んでみたいこと（学業のほかに、社会活動なども可）</p> 2. 自己推薦書の付属資料 <p>これまでの活動内容を説明する資料や、自己推薦書の記載内容を証明する書類（各種試験合格証明書、賞状などを含む）を、【様式3-経-2】5枚以内で貼付してください（各書類や資料は、縮小コピーでの提出可）。もし、工作物や立方体、実技などにより書面での証明や説明が困難な場合は、その様子を収録した動画資料（3分以内）を作成し、Windows Media Playerで再生可能な動画ファイル（*.mpg,*.avi,*.wmd,*.wmv,*.mp4）を、CD-R、DVD-R、USBメモリのいずれかに入れて提出してください。</p>

学部	学科	課題
国際文化	国際文化	<p>事前課題の提出は求めませんが、当日のプレゼンテーションのために下記の準備をおこなってください。</p> <p>海外、国内を問わず、志願者の高校までの「越境」につながる文化体験がどのようなものであったか、さらにそれを活かして本学科で何を学びたいのかについて、3分間のプレゼンテーションをしていただきます。外国語（英語・ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語）でプレゼンテーションしていただいても構いません（【様式1】のプレゼンテーション使用言語に○印をつけてください）。</p> <p>なお、プレゼンテーション後の質疑応答は、原則としてプレゼンテーション使用言語として選択いただいた言語で行いますが、必要に応じて日本語で行う場合があります。</p>
家政	児童	<p>児童学科における学びは、「発達」「創造・文化」「社会・臨床」の3つの領域で構成されています。これら児童学の3領域から一つの領域を選び、それに関する図書を1冊読んで上で、以下の内容について【様式3】を使用して作成してください。</p> <p>全てのページに氏名とページ番号を記入し、左上1か所をホチキスで留めて提出してください。</p> <p>(1) 上記の3つの領域から、選択した領域 (2) 選んだ図書についての書誌情報 (3) その図書の内容の要約（800字程度） (4) その図書を選んだ理由（400字程度） (5) 図書の内容に対するあなたの考え(800字程度)</p> <p>なお、児童学の3領域については、児童学科のホームページに掲載されている専任教員の教育・研究活動 (https://www.jwu.ac.jp/unv/academics/human_sciences_and_design/teacher/index.html) やシラバス検索による各教員の講義内容 (https://www.jwu.ac.jp/unv/academics/syllabus.html) などを参考にしてください。</p>

(2) Web出願に必要な環境を準備する


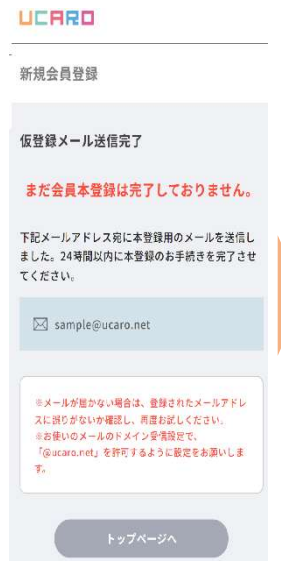


①インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレットの準備	<p>学校や図書館など、自宅外のパソコンからも出願できます。</p> <p>◆推奨ブラウザとバージョンについて 〔Windows〕 Microsoft Edge 最新バージョン／Chrome 最新バージョン／Firefox 最新バージョン 〔MacOS〕 Safari 最新バージョン</p>
②メールアドレスの設定確認	<p>大学から出願情報の登録完了及び検定料の支払完了のメールを配信します。 @ucaro.jp からのメールを確実に受信できる環境を整えてください。</p>
③検定料納入方法の確認	<p>クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングでの納入が可能です。どの納入方法も対象金融機関や金額等に制限や注意事項があります。予め確認の上、納入方法を決定してください。</p>

(3) 受験生ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」へ会員登録をする

出願には UCARO への会員登録（無料）が必須です。出願～合否照会、入学手続まですべて UCARO 上で行います。

UCARO への会員登録は、Web 出願登録期間よりも前に行うことができます。出願開始前に予め会員登録を済ませておくことをお勧めします。

UCARO ホームページ： <https://www.ucaro.net/>

①「新規会員登録」からメールアドレスを登録します。	②本登録用のURLが記載されたメールが配信されます。	③メールに記載されたURLにアクセスし、必要事項を登録します。	④「学校をさがす・出願する」から日本女子大学を選択し、会員登録は完了です。
			

この画面はイメージであり、実際に表示される画面と異なる場合があります。

会員登録時にアカウント情報（氏名・住所等）を登録しておくこと、本学の Web 出願登録時に個人情報入力を省くことができます。

(4) Web出願サイトで必要事項を登録する

出願期間内に UCARO にログインをし、「学校をさがす・出願する」から本学の Web 出願サイトにアクセスしてください。

！注意！ 出願登録を開始する前に必ずWeb出願サイトトップページの「Web出願の流れ」をよく読んでください。

①志望情報入力

画面の指示に従って、出願学部・学科を選択してください。

②個人情報入力	<p>画面の指示に従って、個人情報を入力してください。</p> <p>本学で氏名に使用できる漢字はJIS 第1・2 水準に限られます。住民票氏名の漢字をJIS第1・2 水準に置き換えて入力してください。</p> <p>(例) 崎→崎、高→高、碕→碕、吉→吉、濱→浜、桑→桑、徳→徳、祐→祐、角→角、土→土、緒→緒、柳→柳、頼→頼、橋→橋、隼占→隼</p> <p>システムの都合上、海外の住所・電話番号の入力ができないため、海外在住の場合は、便宜上、以下のとおり入力してください。</p> <p>住所：〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 電話番号：999-9999-9999</p>
---------	---



③出願内容確認	<p>①②で入力した内容を確認してください。内容に誤りがある場合は、必ずこのタイミングで修正をしてください。</p> <p>検定料納入後は、登録内容の変更ができませんので注意してください。</p>
---------	---



④検定料納入方法の選択（決済情報入力）	<p>画面の指示に従って、検定料の納入方法を選択してください。コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかが選択できます。</p> <p>(検定料の納入方法詳細については、「(6) 検定料を納入する」を参照してください。)</p>
---------------------	--



⑤出願登録完了→宛名ラベルの印刷	<p>出願情報の登録結果を確認し、この画面から宛名ラベルを印刷してください（白黒可）。印刷できない場合は、必要書類を郵送する封筒に宛名ラベルの内容を転記してください。</p> <p>海外在住の方はEMS等にて郵送してください。その際、宛名ラベルを同封してください。</p>
------------------	--

必要事項の登録はこれで終了です。引き続き、画面に掲載されている「郵送書類」の項目を確認し、必要書類の郵送と検定料の支払いも行ってください。**出願情報を登録しただけでは、出願手続きが完了したものとして扱いません。**

(5) 出願書類を郵送する

①宛名ラベルの用意	<p>「(4) Web出願サイトから必要事項を登録する ⑤」で宛名ラベルをプリントアウトしていない場合は、UCAROにログイン後、「学校一覧」より日本女子大学を選択し、本学Web出願サイトにログインしてください。トップページの「出願一覧」から出願内容の「確認・変更・決済」ページに進み、宛名ラベルを印刷してください。</p> <p>印刷方法が分からない場合はUCAROのFAQをご確認ください。 https://user-support.ucaro.net/hc/ja</p>
-----------	---



②必要書類の確認	<p>「(1) 出願に必要な書類を準備する」で用意した必要書類に不備がないかどうかを改めて確認してください。書類に不備がある場合は出願を受け付けることができません。ご注意ください。</p>
----------	--



③郵送の準備	<p>市販の角形2号（角2）封筒に印刷した宛名ラベルを貼り、書類を封入してください。</p>
--------	--



④郵送	<p>・ 出願期間内（消印有効）に簡易書留速達で郵送してください。出願期間外に郵送したものは受理できません。また、入試課へ直接持参することはできません。</p> <p>・ 海外在住の方は発送前に、志望学科・氏名・連絡先（電話番号とメールアドレス）・日本への書類発送日を入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）までメールで連絡してください。期間内に発送されても、国際便の遅延により出願書類が本学まで到着しない場合には、出願書類をPDF化したものをメールで送っていただく可能性があります。そのため、<u>出願書類は必ずコピーを保管してください。</u></p> <p>宛先：〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 日本女子大学 入試課</p>
-----	--

（6）検定料を納入する

入学検定料：35,000円 + 手数料：1,200円 計：36,200円

！注意！

- ・ 納入済みの検定料は「◆検定料返金について」記載の事由以外では返金できません。
- ・ 検定料納入後は志望情報・個人情報の登録内容の変更・追加ができません。納入前に登録内容を十分にご確認ください。登録内容の確認・変更についてはこの後の「6. Web出願登録内容の確認・変更」をご参照ください。

次の①～④のいずれかの方法で納入してください。納入の際はWeb出願サイトの「検定料の支払い方法について」を参照しながら操作をしてください。なお、検定料の他、1回の出願ごとに支払い手数料1,200円が必要です。

①コンビニエンスストア現金支払い	コンビニエンスストア設置のATMからの入金はできません。現金でお支払いください。
②金融機関ATM【Pay-easy】現金支払い又はキャッシュカード支払い	金融機関の定める手順に従ってお支払いください。
③ネットバンキング	出願登録完了画面の「ネットバンキングでの支払いに進む」をクリックし、画面の指示に従ってお支払いください。
④クレジットカード	支払いに使用するカードの名義人は受験生本人でなくても構いません。出願登録完了画面の「クレジットカードで支払う」をクリックし、「決済サイトに進む」から、画面の指示に従ってお支払いください。

◆検定料返金について

いったん納入された検定料は返金できません。ただし、以下の「検定料の返金事由」に該当し、「返金の手続方法」に記載の申請が受理された場合は返金します（1出願あたりの手数料1,200円は返金対象外です）。

検定料の返金事由：

- i) 検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
- ii) 検定料を納入し出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。

<返金の手続方法>

返金を希望する場合は、出願締切日から3日以内に入試課 (n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) へ①～⑤を記載したメールをお送りください。

①出願を取りやめる旨の説明／②出願者氏名／③住所／④電話番号／⑤出願番号

確認後、返金に関する申請書類を UCARO メッセージにて送付しますので、申請書類を簡易書留でご返送ください。

処理の都合上、返金には一か月程度の日数を要します。返金をご指定の口座への振込をもって完了とし、別途連絡はいたしません。ご了承ください。

なお、返金申請書類不備、申請忘れ等、申請書類に記載の期日までに定められた手続を完了していない場合、請求には応じられませんので注意してください。

6. Web出願登録内容の確認・変更

本学の Web 出願サイトトップページの「出願一覧」から内容確認をすることができます。出願内容欄にあるボタンは入金状態により以下のように変わります。

- ・検定料未入金の場合 … 「確認・変更・決済ボタン」 → 登録内容の変更可能。
- ・検定料納入済みの場合 … 「確認ボタン」 → 登録内容の変更不可。

検定料未入金の場合	志望情報・個人情報の登録内容の変更及び追加が可能です。「確認・変更・決済ボタン」を押下し、登録内容を変更したい項目の「変更」ボタンから操作を行ってください。操作方法が分からない場合は、UCAROホームページのFAQもご確認ください。 https://user-support.ucaro.net/hc/ja
検定料納入済みの場合	登録内容の変更はできません。 個人情報に関わる部分について変更が必要な場合は、入試課 (n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) までご連絡ください。

7. 出願に関する注意点

！注意！

- ・総合型選抜では複数学科への出願はできません。
- ・本学の総合型選抜は、他大学との併願が可能です。
- ・出願書類に不備等があった場合、入試課から電話をすることがあります。連絡のつきやすい電話番号をご登録ください。
- ・出願書類に虚偽の記載があった場合、受験及び入学資格を失います。
- ・いったん受理した出願書類はいかなる理由があっても返還いたしません。

8. 第一次選考（書類審査）合否発表日

第一次選考合格発表日時	2026年10月9日（金）15:00
-------------	--------------------

第一次選考（書類審査）の合格者は UCARO にて発表いたします。

9. 第二次選考受験票について

受験票印刷可能期間	2026年10月14日（水）15:00～
-----------	----------------------

受験票は郵送いたしません。UCARO から各自で印刷をお願いします。試験当日は必ず紙に印刷した受験票をお持ちください（スマートフォン等の画面提示では受験できません）。

（1）受験票の取得・印刷方法

UCARO ログイン後トップメニュー内の「受験一覧」より、受験票の印刷を希望する試験を選択してください。情報を開き、「受験票を印刷する」から画面の案内に従って受験票を印刷してください。

！注意！

- ・受験票は必ずA4用紙に印刷してください。カラー・白黒は問いません。
- ・不正行為の疑いを持たぬよう、受験票には裏表ともに書き込みはしないでください。
- ・受験票が出力できない場合は、UCARO・Web出願ヘルプデスク（03-6634-6494）に連絡してください。

（2）受験票記載内容の確認

受験票印刷後は、受験票に記載された内容を確認してください。受験者氏名（フリガナ・漢字）・住所・生年月日・志望学科等が Web 出願サイトで登録した内容と異なっている場合には、入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）まで連絡してください。

10. 試験日・試験場・時間割・試験科目

試験日	2026年10月25日（日）
試験場	日本女子大学 目白キャンパス
試験室	受験票を確認してください。

学科	1時限		2時限		3時限	
日本語 日本文	適性検査 (基礎学力)	9:30～11:00	—		口述試験	13:30～
英文	小論文 (日本語)	9:30～10:30	—		口述試験 (日本語)	13:00～
歴史文化	小論文	9:30～10:30	—		口述試験	13:00～
経済	適性検査 (基礎学力)	9:30～10:30	—		プレゼンテーション 及び質疑応答 ^{*1}	13:00～
現代社会	小論文	9:30～10:30	—		口述試験	13:00～
社会福祉	小論文	9:30～10:30	—		口述試験	13:00～
教育	適性検査 (基礎学力)	9:30～10:30	—		面接試験	13:00～
心理	—	—	—		口述試験	13:00～
国際文化	小論文	9:30～10:30	—		プレゼンテーション 及び質疑応答 ^{*1*2}	13:00～
数物情報科	適性検査 (基礎学力)	9:30～10:30	小論文	11:00～11:40	口述試験	13:00～
化学生命科	小論文	9:30～10:10	適性検査 (基礎学力)	10:40～11:40	面接試験	13:00～
建築 デザイン	空間表現 ^{*3}	9:30～11:40			口述試験	13:00～
児童	小論文	9:30～10:30	—		口述試験	13:00～
被服	小論文	9:30～10:30	—		口述試験	13:00～
食科	小論文	9:30～10:30	—		口述試験	13:00～
栄養	小論文	9:30～10:30	—		口述試験	13:00～

*1 経済学科・国際文化学科のプレゼンテーションでは、一切の資料・メモの持ち込みを禁止します。

*2 国際文化学科のプレゼンテーションについては p.17 をご確認ください。

*3 建築デザイン学科の「空間表現」では、出題された条件に沿って三次元的なモノの形や配置といった空間の構成をイメージし、それを絵として描写していただきます。また、その状況や構成意図を文章で説明していただきます。当日の持ち物は p.24 をご確認ください。

※口述試験は、原則として出願受付順に行います。早い順番を希望する場合は、早めに出願手続をしてください。

過去問題・例題については「総合型選抜入学試験ガイド」に掲載しています。以下のページから閲覧用パスワードを請求のうえ、ご確認ください。

<https://www.jwu.ac.jp/unv/request/unv.html>

<試験当日の注意>

- ① 試験当日は目白駅発着の都営バス「学 05 系統」は運休となります。目白駅からは徒歩又は路線バス「白 61 系統」をご利用ください。
- ② 自動車やバイク、自転車での来学はお断りします。キャンパス内及びキャンパス付近での駐車・駐輪はできません。公共交通機関をご利用ください。
- ③ 構内へは 8 時 30 分から入構できます。試験開始 15 分前までには指定の試験室に入室を完了してください。なお、心理学科受験者は試験開始時刻が他の学科と異なるため、12 時より試験室へ入室可能となります。来学後、他の学科の科目試験の妨げにならないよう静かに入室してください。
- ④ 当日は、受験票、筆記用具（HB・B の鉛筆又はシャープペンシルと消しゴム）、時計（時刻表示機能だけのもの）、弁当（昼食）を持参してください。
 なお、建築デザイン学科のみ「空間表現」の試験のために以下のものをお持ちください。
 鉛筆デッサン用具一式：鉛筆各種、消しゴム又はネリゴム、鉛筆削り(カッター可)
 ＊着彩用具、木炭、フィキサチーフ、測り棒は持ち込み不可
- ⑤ 温度調整のしやすい服装でお越しください。
- ⑥ 休憩場所及び昼食場所として七十年館 2 階学生サロンをご利用いただけます。付き添いの方も控室としてご利用ください。
- ⑦ スマートフォン、携帯電話、ウェアラブル端末と、計算及び辞書機能付きの電子機器は時計として使用できません。試験前にアラームを解除し、電源は切って鞆の中にしまってください。試験中にそれらの機器を使用した場合、不正行為とみなします。また万が一、解答時間中に鞆の中の機器が音を発した場合、受験者本人に鳴動を止めるよう指示しますが、停止に時間を要する場合は静穏な試験環境確保を最優先させるため、その機器が入っている鞆などを試験監督者が教室外へ持ち出す場合があります。
- ⑧ 指定の試験科目全てを受験しないと欠席扱いになります。
- ⑨ 当日、事故等不測の事態により試験時間に遅刻しそうな場合は、入試課（03-5981-3786）へ申し出て指示を受けてください。なお、当日の交通機関遅延等による試験時間繰り下げなどは、本学ホームページ（<https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/>）でお知らせします。
- ⑩ 不正を行った者は受験及び入学資格を失います。
- ⑪ 入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し、治癒していない方は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として当日の受験をご遠慮願います。ただし、病状によって学校医その他の医師により伝染の恐れがないと認められた場合は、この限りではありません。なお、受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、検定料の返金はありません。

11. 合格発表

合格発表日時	2026年11月2日（月） 15：00
--------	---------------------

合格発表は UCARO にて行います。合格通知及び入学手続要領等の郵送は行いません。
 電話による合否結果のお問い合わせには一切応じません。

12. 入学手続

入学手続についての概要は、以下のとおりです。

(1) 入学手続期間・手続の流れ

- ・入学手続には、UCARO への本人情報等の登録と、入学手続金（入学金及び前期学費等）の納入、書類の郵送が必要です。入学手続期間内に、本人情報等の登録と入学手続金の納入が完了しない場合、入学資格を失いますのでご注意ください。
- ・入学手続の詳細は、合格後に閲覧できる「入学手続要領」で確認してください。入学手続要領は、UCARO の入学手続ページ（合格者のみ閲覧可）よりダウンロードできます。

手続内容	手続期間
入学手続情報の登録 (UCARO) 入学手続金の納入 (UCARO)	2026年11月 2日 (月) 15:00 ~ 11月13日 (金) 23:59
(延納手続をした場合のみ) 前期学費等の納入期限	2027年 2月 4日 (木) 23:59
入学手続書類の郵送	2027年 3月12日 (金) ~ 3月24日 (水) 消印有効

(2) 入学手続金納入について

入学手続時には、入学金及び前期学費等の納入が必要です。納入額は、p.26「14. 学費等」に記載の Web サイトをご参照ください。

！注意！ 入学手続金納入方法について事前にご確認いただき、ご準備をお願いいたします。

本学の入学手続金納入方法は以下のいずれかです。

- クレジットカード
- 金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング
- コンビニエンスストア
(ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマート)

●クレジットカード

決済手続時点で納入金額（手数料含む）がカード利用限度額を超えている場合など、カードをご利用いただくことが出来ない場合があります。事前に利用限度額をご確認のうえ、必要に応じて利用限度額の枠を一時的に増額するなど、期限に余裕をもってお手続きください。

●金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング

地方銀行など利用ができない金融機関もあるため、利用可能な金融機関について以下のリンクから予めご確認いただき、必要に応じて口座の開設等ご準備をお願いいたします。

(利用可能な金融機関：<https://multiple-payment.biz/pages/financial-institution-list.html>)

※金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングでは、キャッシュカードの場合、100万円未満まで支払い可能です。これらの支払方法の初期設定では、振込上限金額が少額に設定されている場合があります。入学手続期間内にお手続きいただけるよう、予め上限金額の設定をご確認ください。上限金額の変更方法については、各金融機関へお問い合わせください。

●コンビニエンスストア

手数料を含め30万円を超える決済はできません。その他の方法で納入してください。

毎年、手続締切日までに入学手続き金の納入ができず、入学資格を失う方がいらっしゃいます。事前のご確認と余裕を持ったお手続きをお願いいたします。

(3) 延納手続について

他大学を併願している場合は、UCARO で所定の手続を行うことにより、入学金を除く前期学費等の納入金を延納することができます。詳細については、入学手続要領で確認してください。

(4) 入学手続後の入学辞退について

2027年3月31日(水)までに入学辞退の手続がなされた場合には、入学金を除く前期学費等を返金します(返金の時期は3月末から4月末を予定しております)。

ただし、入学金は「入学し得る地位を取得するための対価」及び「合格者を学生として受け入れる諸準備に充てる経費」であるため、入学を辞退した場合であっても返還いたしません。

13. 合否判定の方法及び成績開示

総合型選抜では各学科で定めた客観式を含む複数の選考方法により試験を実施します。それらの試験結果と出願書類を総合的に検討して合否の判定を行うため、入試成績については開示いたしません。

14. 学費等

学費等は以下の Web サイトからご確認ください。なお、学費等は在学中に改定されることがあります。

https://www.jwu.ac.jp/unv/seg_exam/exam_tuition.html



15. 奨学金

総合型選抜出願者・合格者を対象とした奨学金制度は以下のとおりです。

■桜楓樹給付奨学金

(1) 概要・趣旨

桜楓樹給付奨学金は、本学関係者からの寄付金から給付されるもので、地方からの進学者の経済的負担を軽減することを目的とし、経済的支援を必要とする優秀な者に対し、入学金・学費・入寮に係る費用（入寮する方のみ）等として原則4年間の給付を入学前に約束するものです。

総合型選抜において通常の選抜に加え、別途書類審査・面接により本奨学金の採用候補者を選考します。

(2) 申請資格

総合型選抜の「2. 出願資格」(p.5)を満たし総合型選抜を受験する者のうち以下の基準をすべて満たす者

- ①本学を第一志望とし、入学を確約できる者
※選考の結果、本奨学金の採用候補者として決定した場合には本学への入学辞退は不可
- ②日本国籍を有する者、特別永住者又は出入国管理及び難民認定法の別表第二に規定される在留資格（永住者、定住者、日本人（永住者）の配偶者・子）を有する者
- ③1都3県（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）以外に設置された国内高等学校又は中等教育学校等を2027年3月に卒業見込の者又は2026年3月以降に卒業した者
※通信制高等学校出身者は、学校所在地にかかわらず本奨学金申請時に1都3県以外に居住する者
※高等学校卒業程度認定試験合格者は、2027年3月までに合格見込の者又は2026年3月以降に合格した者で本奨学金申請時に1都3県以外に居住する者
- ④入学後は自宅外通学となる者
※生計維持者が1都3県以外に居住している場合に限る。自宅外通学であっても生計維持者が1都3県に居住する場合は対象外
- ⑤生計維持者（父母又は父母に代わって生計を維持している人）の年収合計額が本学の定める家計基準を満たす者
本学の定める家計基準については、以下のWebサイトからご確認ください。

https://www.jwu.ac.jp/unv/seg_student/life_support/scholarship/jukensei.html



(3) 給付金額等

給付金額：入学金・4年間の学費・入寮に係る費用（入寮する方のみ）

給付方法：本奨学金は上記徴収額を免除することにより給付とします。

<入学金・学費について>

入学金、授業料、実験実習料（定額徴収に限る）、施設設備費、学生傷害・賠償責任保険料、泉会会費、桜楓会会費等学科別に定められた学年ごとの合計額を給付します。

※具体的な金額は「14. 学費等」（p.26）に記載の Web サイトにてご確認ください。

※入学金、学生傷害・賠償責任保険料は1年次のみ、桜楓会会費は4年次のみ給付します。

※4年次に卒業研究費を徴収する学科に所属する場合は卒業研究費も給付対象とします。

※国際文化学科に所属する場合は、必修プログラム（スタディ・アブロード・プログラム、実践プログラム）に係る費用として、旅行代理店や機関に支払う金額も給付対象とします。ただし、参加するプログラムにより金額が大きく異なるため海外研修（海外 a）の中で最も低予算のものまでを給付することとします。参加するプログラムはご自身で選択できますが、給付額を超える分についてはご自身でご負担いただきます。また、渡航先での滞在費や食費等についてもご自身でご負担いただきます。

※その他、特定の科目又は課程の履修によって生じる個人ごとに異なる納入金（個別徴収の実験実習料、教育実習費等）、教科書代や日常生活にかかる費用など上記に記載のない費用については各自でご負担いただきます。

<入寮に係る費用について（入寮を希望する方のみ）>

本学学寮に入寮を希望する場合は、入寮に係る費用（入寮費・寮費・食費・諸雑費、更新料等）も給付の対象とします。

ただし、入寮希望者は「16. 学寮」（p.33）に記載の入寮申請期間中に入寮手続きを行うことが必要です。

※具体的な金額は「16. 学寮」（p.33）に記載の Web サイトにて費用（2026年度参考）をご確認ください。

※所定の入寮申請期間後に入寮を希望することも可能ですが、部屋に空きが無い場合は入寮できませんのでご注意ください。

※在学中に休学・留学をする場合、在寮を継続することはできません（国際文化学科「実践プログラム（海外 b）」への参加者も同様です）。

(4) 支給期間

正規の修業年限内（原則4年間（休学期間を除く））

※原則4年間の支給ですが、入学後、毎年度末に受給資格（成績・素行等）に関して継続審査を行います。学業成績不振等により、奨学生として適当でないと判断された場合には給付を廃止する場合があります。

(5) 採用候補者数

若干名

(6) 申請方法・申請書類

「5. 出願方法(1)」(p.13～p.17)に記載の総合型選抜の出願書類とともに以下の書類を同封し郵送してください。

①桜楓樹給付奨学金申請書【様式4】(A4両面印刷)

※申請者の直筆(黒色のボールペン(フリクションペン不可))で作成してください。

※署名欄は、申請者・保証人それぞれ本人が署名してください。印鑑もそれぞれ各自のものを使用し(同一のものは不可)、朱肉で鮮明に押してください。スタンプ印やゴム印は認められません。

※記入内容に訂正がある場合は、該当箇所に二重線を引き、その上に申請者の印鑑を押し訂正してください(修正液や修正テープの使用は不可)。

②桜楓樹給付奨学金申請理由書【様式5】(A4両面印刷)

※PC入力、手書きどちらでも構いません。PC入力の場合は、文字サイズ10.5、文字色：黒、フォント：明朝体を使用してください。手書きの場合は、黒色のボールペン(フリクションペン不可)で作成してください。

③桜楓樹給付奨学金申請理由書【様式5】「3. 高等学校等(総合型選抜の出願資格を満たす教育課程)在学中に最も力を入れて取り組んできた活動に関する自己アピール」の取り組みを客観的に証明できる資料

※様式自由、コピー可。ただしすべてA4サイズに縮小・拡大して提出してください。

※資料の例は以下参照。あくまで一例であり以下の内容以外を受け付けないというものではありません。

※資料は可能な限り、申請者の活動であることが確認できるもの(資料に申請者の氏名や所属団体名の記載がある等)を提出してください。

(例)

内容	根拠資料
文化・芸術活動・スポーツ	大会の表彰状、大会出場記録、活動記録、 (文化・芸術活動については)作品(動画・写真など)等
研究活動・学業	研究発表会等の表彰状、研究発表会等出場記録、資格取得証明書類、成績優秀等の高等学校での特待生選抜結果、模試成績表等
ボランティア活動	新聞等での活動紹介記事、活動記録等

④自治体発行の最新の課税証明書(令和8年度(令和7年分の年収・所得内訳記載のもの))

※原則として父母それぞれの課税証明書を提出してください。

ひとり親家庭の方は、申請者と生計を一にしている方の分のみ提出してください。

※3ヶ月以内発行の原本を提出してください。

※所得の種類・内訳と金額が記載されたものを提出してください。給与・年金・営業など総収入、総所得、配偶者控除・扶養者控除等が記載されていることが必要です。「*（アスタリスク）」表記のものは受付できません。

※無収入の場合は非課税証明書等を提出してください。

⑤住民票

※3ヶ月以内発行の原本を提出してください。

※マイナンバー記載がないもので、申請者本人を含む世帯全員の情報が記載されたものを提出してください。

※日本国籍を有していない者は、国籍・在留資格・在留期間が記載されているものを提出してください。

(7) 選考方法

以下のとおり選考を実施し、本奨学金の採用候補者を決定します。採用候補者として決定した方が本学に入学することで正式に本奨学金奨学生となります。

一次選考：申請書類による書類審査

二次選考：面接（一次選考通過者に対して実施）

<桜楓樹給付奨学金選考スケジュール>

内容	日程
申請期間	2026年9月7日（月）～ 9月15日（火） （総合型選抜出願期間に準ずる）
総合型選抜（二次選考）合否発表	2026年11月2日（月）
桜楓樹給付奨学金一次選考結果通知 （通過者へは二次選考をご案内）	
桜楓樹給付奨学金二次選考（面接）	2026年11月7日（土）※オンラインでの実施
桜楓樹給付奨学金二次選考結果通知 （採用候補者決定）	2026年11月10日（火）15:00
入学手続期間	2026年11月2日（月）～ 11月13日（金） （総合型選抜手続期間）

※本奨学金の選考結果については、UCARO のメッセージ機能にて通知します。

※本奨学金の採用候補者として決定した場合は、本学への入学を辞退できません。

※総合型選抜の二次選考において「合格」した方は、本奨学金の選考を通過しなかった場合でも入学が可能です。なお、その場合は手続期間内に入学手続金の納入が必要です。入学手続金の納入についての詳細は「12.入学手続」（p.25・26）をご確認ください。本奨学金の選考を通過しなかった方は、入学手続を行った場合、所定の期日までに手続を行うことにより入学辞退が可能です。

(8) その他留意点

- ・本奨学金の選考は、総合型選抜の選考とは一切関係ありません。総合型選抜の二次選考に合格しても本奨学金の一次選考を通過しない場合があります。
- ・提出された書類一式は返却しませんのであらかじめご承知おきください。また、書類に不備がある場合は選考対象とならない場合があります。提出前に不備・不足がないか十分確認をしてください（書類提出後の修正・追加提出等はできません）。なお、提出書類について本学より問い合わせをさせていただく場合があります。
- ・本奨学金には返済義務はありません。
- ・本奨学金は国による高等教育の修学支援新制度（給付奨学金・授業料等減免）及び民間育英財団等が実施する学外奨学金との併給は可能とします（学外奨学金との併給については民間育英財団等が定めるところによります）。また、高等教育の修学支援新制度へ採用された者は授業料等減免の支援は停止扱いとなります。その他の奨学金も授業料等減免については同様の扱いとなる場合があります。
- ・本学が独自で実施する学内奨学金との併給は各奨学金の定めるところによります。
- ・入学後は「学修の取り組み状況等のレポート」「学生生活についての報告書」「成績証明書」等を定期的に提出いただきます。また、寄付者を含む関係者に学修状況等を報告する義務があります。
- ・奨学生が退学又は重大な処分を受けた場合はその資格を取り消すとともに、当該年度に給付された奨学金について、直ちに全額を返還いただきます。

■日本女子大学被服学科賞（被服学科入学者対象奨学金）

（1）概要・趣旨

日本女子大学被服学科賞（被服学科入学者対象奨学金）は、被服学科の教員及び関係者からの寄付金から給付されるもので、日本女子大学被服学科の勉学を奨励することを目的とし、総合型選抜において優秀な成績で入学した被服学科の学生に対し、入学金相当額（20万円）を入学後に給付するものです。

（2）給付対象

総合型選抜で合格し、被服学科に入学する者

（3）給付金額

入学金相当額（20万円）

被服学科入学後に給付します（5月頃予定）。入学手続き時の納入金には充当できません。

（4）採用人数

1名

（5）選考方法

総合型選抜合格者で最も成績の優秀な者を採用候補者として決定します。該当者には総合型選抜合格発表当日に、採用候補者に決定した旨を UCARO のメッセージ機能にて通知します。

（6）その他

- ・採用候補者として決定した方は、入学後に被服学科の指示に従い、本奨学金給付の手続きを行ってください。
- ・被服学科への入学を辞退した場合、本奨学金は給付しません。
- ・「桜楓樹給付奨学金」の給付対象者となった方は、本奨学金の給付対象外となります。

16. 学寮

キャンパス内には学寮（泉山寮・潜心寮）があります。

入寮申し込み資格・費用・学寮内の設備等については、以下のページでご確認ください。

入寮申請期間： 2026年11月2日（月）～12月18日（金）（消印有効）

入寮可否通知： 1月下旬予定

https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/exam_dormitory.html



17. 入学後の単位の認定について

単位認定には下記の2種類があります。どちらも入学後に申請・書類等の提出が必要です。なお、手続き・申請書類・認定科目等の詳細は、3月以降の合格者向けのご案内及び入学後に掲示板にてお知らせいたします。

(1) 技能審査等の合格による単位認定<参考：2026年度>

本学への入学前又は入学後に、技能審査等(実用英語技能検定、TOEFL iBT®、TOEIC、IELTS、ドイツ語技能検定試験、Goethe-Zertifikat(ゲーテ・インスティトゥートドイツ語検定試験)、実用フランス語技能検定試験、DELF(フランス国民教育省・フランス語資格試験)、TCF(フランス国民教育省認定試験)、中国語検定試験、HSK(汉语水平考试)、ハングル能力検定試験、TOPIK(韓国語能力試験)など)に合格又は規定の点数を取得した場合、本学規定の授業科目を履修して修得した単位として認定されます。

(2) 1年次入学者の既修得単位の認定

本学へ入学する前に大学等(外国の大学は除く)において修得した単位は、本学の授業科目を履修して修得した単位として認定されることがあります。なお、認定される単位数の上限は30単位です。

《お問い合わせ》 学修支援課 電話 03-5981-3285(直通)

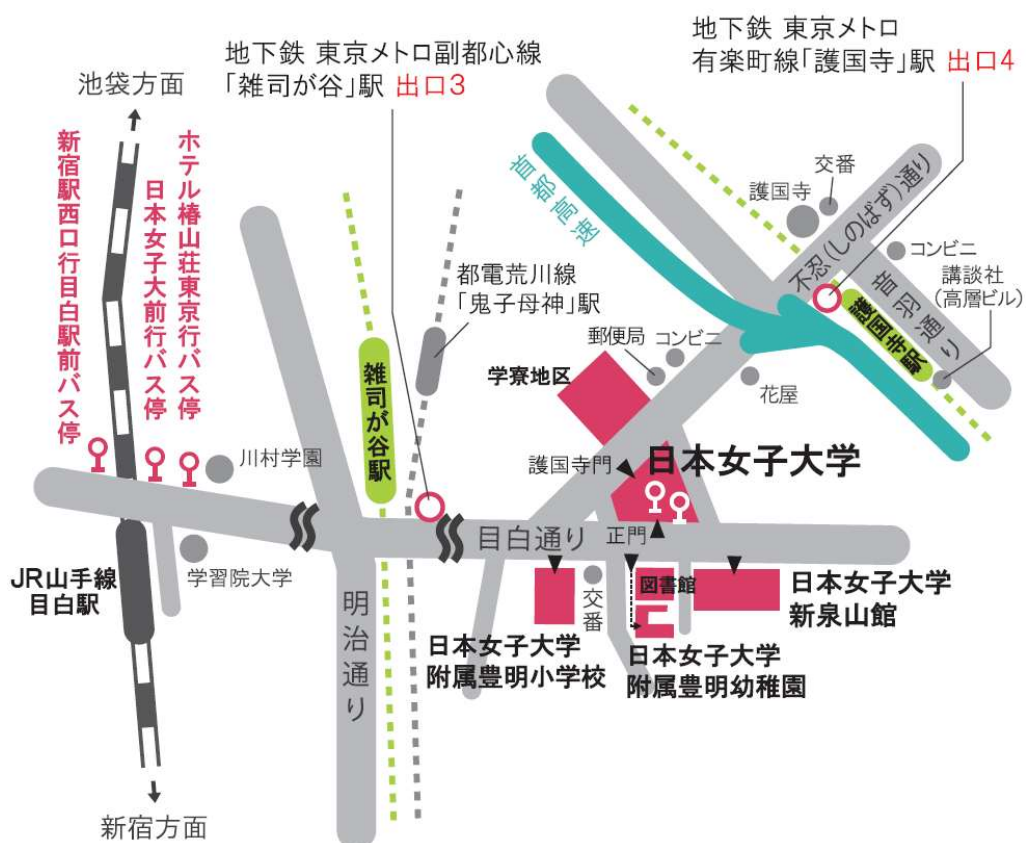
校舎配置図



交通案内図

日本女子大学 目白キャンパス (〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1)

- JR山手線目白駅下車 徒歩約15分
都営バス約5分[目白駅前乗車～日本女子大前下車]
・日本女子大前行(学05)*入試当日運休
・新宿駅西口行/ホテル椿山荘東京行(白61)
- 東京メトロ副都心線 雑司が谷駅下車(出口3) 徒歩約8分
- 東京メトロ有楽町線 護国寺駅下車(出口4) 徒歩約10分
- 東京さくらトラム(都電荒川線) 鬼子母神前停留場下車 徒歩約10分





日本女子大学

日本女子大学 入試課

〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1 TEL.03-5981-3786(直通)

ホームページ <https://www.jwu.ac.jp/unv/>